

大気エアロゾル中の 燃烧起源炭素(PyC)の動態

宮瀬 陸

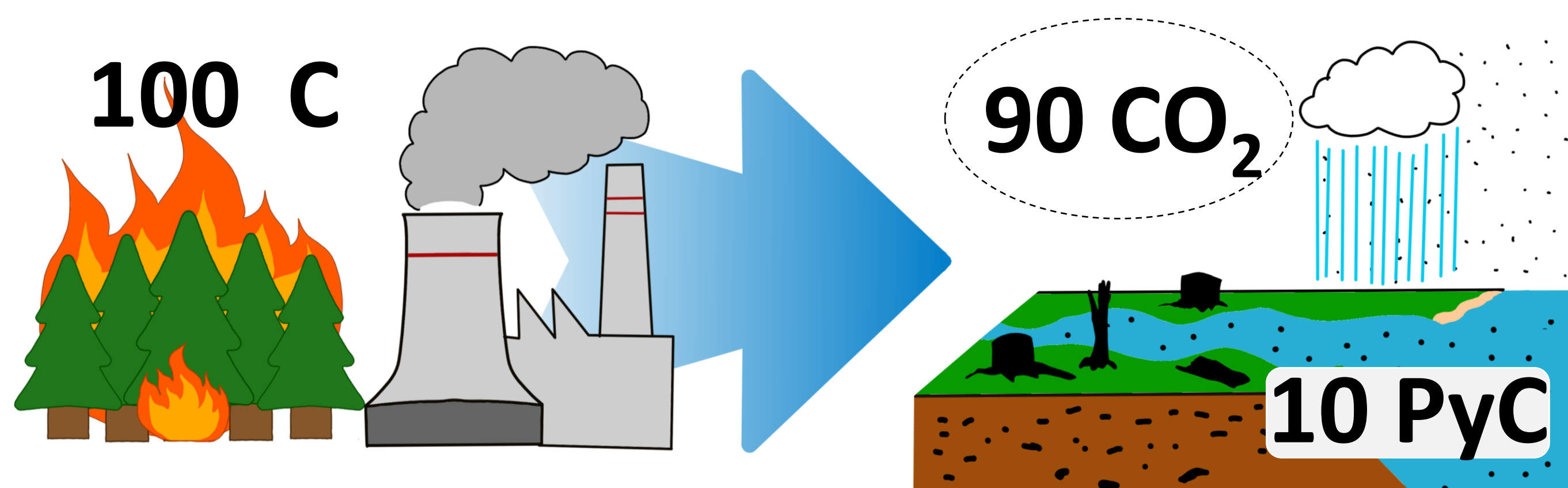
北海道大学 大学院環境科学院



未来社会のあるべきかたち

- ◆ 正確な気候変動の予想
- ◆ 人為起源の炭素排出が環境に及ぼす影響を理解する

燃烧起源炭素(PyC)は環境変動を制御する？



不完全燃烧時に生成される炭をはじめとするPyCは
分解を免れ環境中に貯留

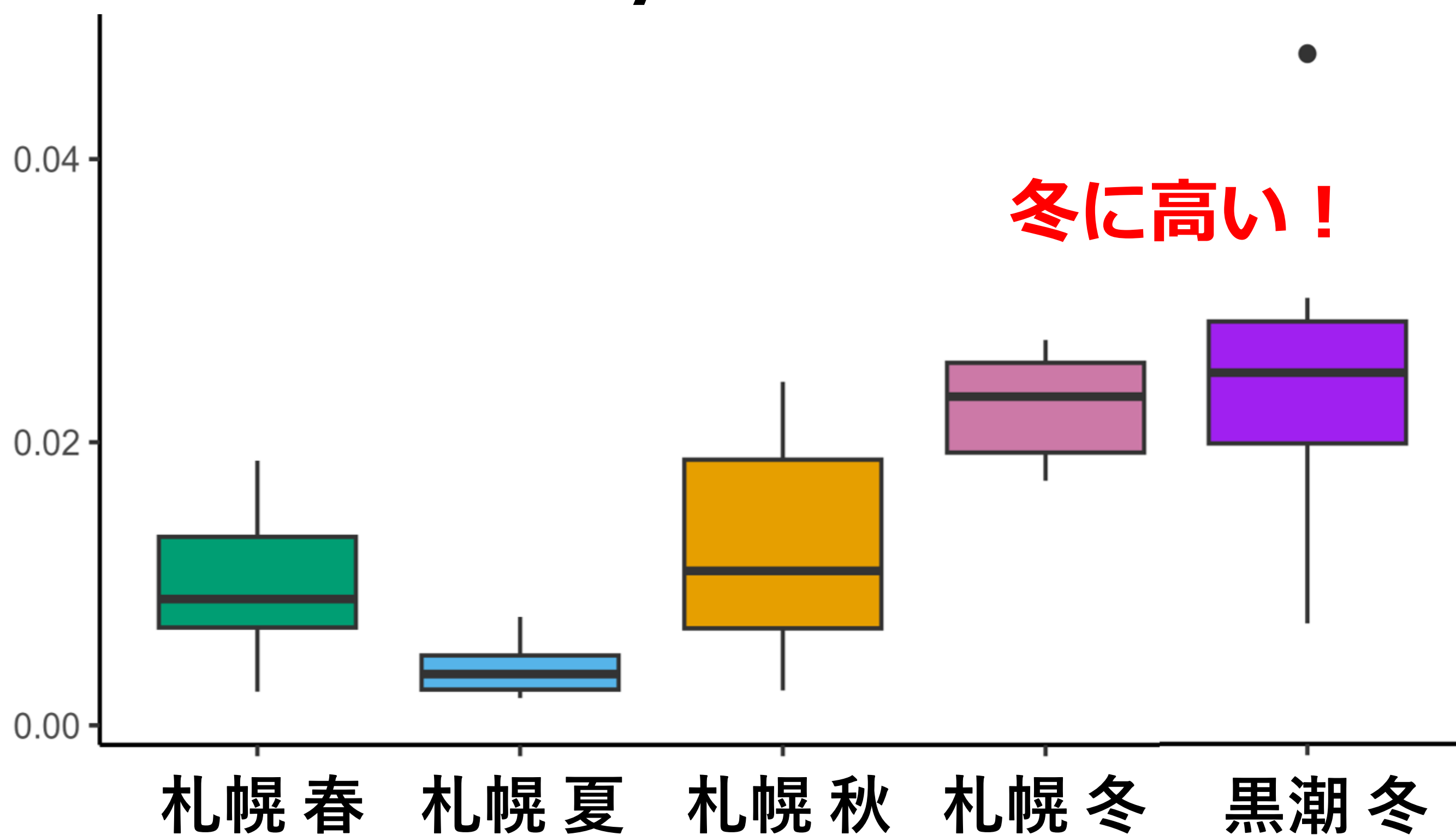
PyCは大気CO₂濃度の上昇を抑える働きをする！

問い1 PyCはどこから来て、どこへ向かうか？
どのように環境中でふるまうか？

- 陸で生成されたPyCは川または大気を経由し海洋へ！
- 一部は海水に溶け込んでおり、それらは大気エアロゾル由来の可能性大

問い2 実際に大気エアロゾルを調べてみると？

水に溶けやすいPyCの占める割合



季節変動が大きい → 人間活動による影響を反映！

現在は実際に大気から海洋へどれほど
PyCが溶け込んでいるかを調査中